

冬季 無災害運動推進

運動期間

2022年12月1日～2023年2月28日



凍結も圧雪もシャーベットも
転倒リスクが潜んでいます



冬季特有災害の事故の型では転倒災害が大部分を占め、特に事業場内の玄関、屋外通路、駐車場で多く発生しています。

冬季特有災害の半数は気温の低い深夜から早朝に発生しており、最高気温が氷点下の日には昼間時間帯にも多く発生しています。翌日が氷点下まで冷え込む前日には、注意喚起をしましょう。

冬季無災害期間前に、照明設備の確認や凍結防止剤・マット等の準備をしましょう。

こんな所が危険です！



転倒災害防止のポイント

- ① 屋外通路には、凍結防止剤を散布することにより凍結による転倒災害を防止する。
- ② 事業場玄関には、転倒防止用シート・マットを敷くことにより、滑りにくくし転倒災害を防止する。
- ③ 夜間・早朝の駐車場から事業場玄関までを安全に歩行できるように、十分な照明設備を備え、転倒災害を防止する。
- ④ 耐滑性の高い靴を履くことで、滑りにくくし転倒災害を防止する。
- ⑤ 屋外歩行では、両手に荷物を持ったり、ポケットに手を入れるなどせず、万が一転倒しても受け身を取れるようにし、被害を最小限にする。



新潟・富山・石川・福井労働局・各労働基準監督署

◎積雪・気温の低い日は転倒に注意！（事前に予報をチェック！）

冬季は、積雪・凍結を原因とする転倒災害、交通労働災害、除雪作業中の墜落・転落災害等の労働災害が多く発生します。積雪 20cm を超える大雪後には、屋外のみならず屋内を含めた転倒災害が増加し、特に従業員駐車場から建物入口までの移動時に多く発生しています。わずかな距離だからと油断せず、以下のチェックリストを活用し、冬の転倒災害防止に万全の対策を講じましょう。

No.	チェック項目	チェック欄
1	建物の出入口付近の床面が濡れたままとっていませんか	<input type="checkbox"/>
2	屋外の階段や傾斜のある場所に滑り止め対策、材料等を設置していますか	<input type="checkbox"/>
3	従業員駐車場から建物入口までの除雪、凍結対策等を行っていますか	<input type="checkbox"/>
4	転倒災害が発生している場所、発生しやすい場所を周知していますか	<input type="checkbox"/>
5	降雪、凍結が予想される際、従業員に事前の注意喚起を行っていますか	<input type="checkbox"/>
6	冬季の交通事故防止について従業員に教育を行っていますか	<input type="checkbox"/>
7	「ポケットに手を入れ」や「スマートフォンを見ながら」の移動禁止、転倒しないための靴選び等の転倒災害防止の教育を行っていますか	<input type="checkbox"/>
8	除雪機の取扱者に安全な使用方法及び除雪時の作業方法を教育していますか	<input type="checkbox"/>
9	労働者は小さな歩幅で、足の裏全体を着地するように歩いていますか	<input type="checkbox"/>
10	労働者は日頃から運動に心がけ、健康の保持増進に努めていますか	<input type="checkbox"/>

スリップ等による交通事故も多発します。転倒災害防止のためにも、余裕をもった行動を心がけましょう。

冬季特有の災害事例 * 重症化しています！

